

(2) 2007年度の計画

2007年度の計画は以下のとおりとしました。

2007年度EMS目標

計画（___は新規取り組み）			備考
項目	目標値	実施方法	
事務所内電力使用量の削減	1999年実績から22%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・昼休み及び時間外の不要な照明の消灯 ・冷暖房の温度設定（冷房28℃、暖房19℃） ・空調運転停止時間の管理 ・不使用OA機器の電源断の実施（平日、週末電源断対象機器の明確化） ・省エネ標語類の設置 ・執務室他不要蛍光灯の間引き ・時間外の適正実施、管理 ・自動点灯スイッチの導入拡大 ・空調効率UP対策の実施（夏場のブラインド運用、エアコン吹出し口調整） 	目標を上方修正のうえ、継続して取り組む
事務所活動における紙の使用量削減	2002年実績から28%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・両面印刷、両面コピーの徹底 ・コピー後の設定リセットによるミスコピー防止 ・印刷前のプレビューによるミスプリント防止 ・コピー用紙のA4サイズ統一 ・ミスコピー用紙の裏面活用 ・プロジェクターの活用（会議における紙の使用量削減） 	目標を上方修正のうえ、継続して取り組む
一般廃棄物の削減及び再資源化の推進	発生量5,000kg以下 リサイクル率80%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・資源ゴミ分別の徹底 ・生ゴミ処理機の使用 ・現場一般廃棄物の処理適正化 ・リサイクル可能物品の抽出、明示 	新規（維持運用活動からEMS目標へ戻して取り組む）
環境に優しい行動の積極的推進	34点/人 （環境活動をポイント化）	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に優しい行動の実施（ポイント設定項目） 電力所周辺3S活動 徒歩、自転車での通勤 私有車運転時の省エネ運転 植樹、清掃等環境活動への参加 不法投棄ゴミ発見時の通報 割り箸リサイクル活動 など 	目標を上方修正のうえ、継続して取り組む
溢水電力*に繋がる事故障害件数の低減	2003年～2005年の平均から10%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・設備懸案事項の計画的な解消 ・水車発電機巡視の強化（異常の早期発見、対応） ・チェックリスト等による施工不具合の撲滅 ・再発防止、水平展開の確実な実施（検討体制、原因究明方法等の整備） 	継続して取り組む
オフィスクリーンの推進	平均85点以上 （チェックリストによる点数化）	<ul style="list-style-type: none"> ・オフィスクリーン定着化に向けた取り組み（チェックリストを用いた実施状況確認） ・文書電子化の推進 ・発変電所書類、倉庫の整理（チェックリストを用いた整理状況確認） 	継続して取り組む